

セグメント別業績報告

自動車事業部門

売上台数

106.5万台

前期比 11.1% 増

国内では2016-2017日本カー・オブ・ザ・イヤーを受賞した新型「インプレッサ」、海外では北米を中心に「アウトバック」が販売を牽引。売上台数は、国内で前期比9.4%増の15.9万台、北米で前期比14.3%増の72.1万台、その他の海外地域を含めた全世界の売上台数は、前期比11.1%増加の106.5万台となり、5期連続で過去最高となりました。

売上高

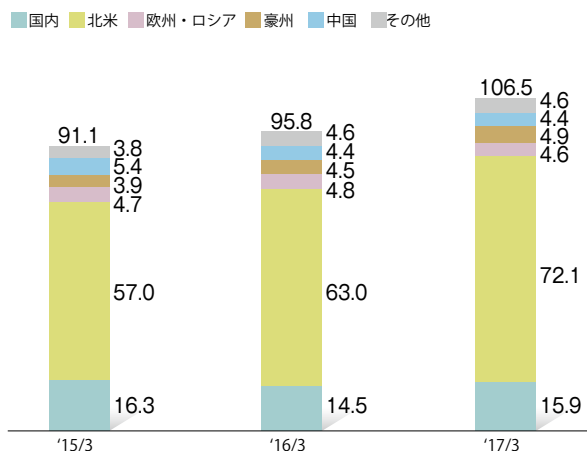
3兆1,520億円

前期比 3.7% 増

売上高は前期比3.7%増の3兆1,520億円となりました。セグメント利益は、エアバッグインフレータに起因する品質関連費用および米国の金利上昇に伴う販売費を中心とした諸経費等の増加、為替変動の影響、試験研究費の増加により、前期比26.8%減の3,977億円となりました。

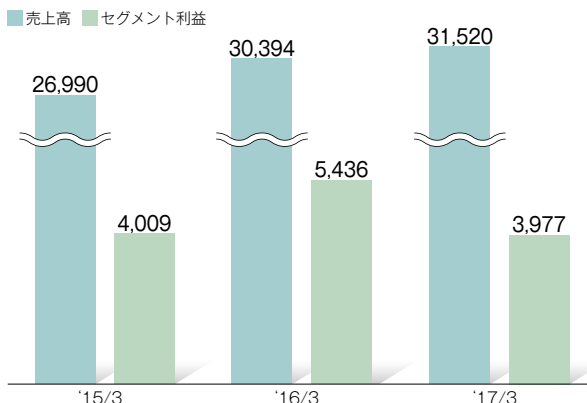
売上台数の推移

(単位:万台)



売上高・セグメント利益の推移

(単位:億円)



航空宇宙部門



PHOTO:インプレッサ SPORT 2.0i-S EyeSight



PHOTO:アウトバック 2.5i Premium(北米仕様)

売上高
1,388億円
 前期比 **9.2%** 減

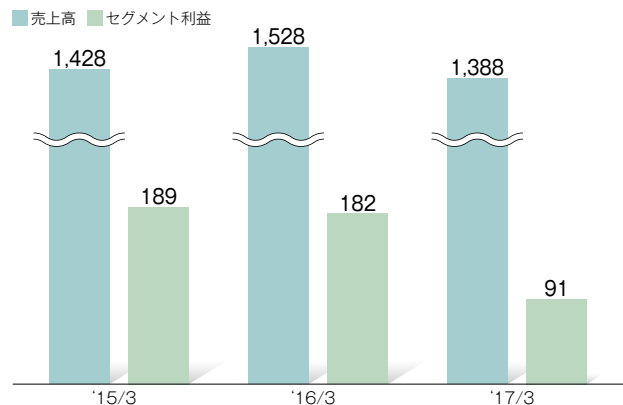


PHOTO:412EPI(発展型機(模型))

防衛省向け製品では、新多用途ヘリコプター「UH-X」の契約に基づく開発本格化により増収、民間向け製品では、為替変動の影響や「ボーイング777」の生産機数減少により減収となりました。全体の売上高は前期比9.2%減の1,388億円、セグメント利益も前期比50.0%減の91億円となりました。

売上高・セグメント利益の推移

(単位:億円)



詳細な財務情報は、ホームページに掲載の各種IR資料をご利用ください。
<https://www.subaru.co.jp/ir/library/>

